

2010年8月12日

／ 海境へ風に託して花密 ／

・・・藤田湘子さんへの追悼句です。 彼の出世作といわれる

／ 愛されずして沖遠く泳ぐなり ／湘子

湘子さんは結社『鷹』を立ち上げたと聞いております。が、これは伝説かもしれません。

湘子の高弟・Yさんは「湘子は追悼句や忌日俳句は好きではなかったのよね」と私におっしゃった。それが、冒頭の拙句への批評になっているようです。

／ イプセンを知らぬ妻（め）とあり 久女の忌 ／

・・・杉田久女への句へのおなじみはどうでしょうか？ TVドラマになったこともあったと思いますが、一時期、虚子を悩ました才媛であったと記憶します。

／ 足袋つぐやノラともならず教師妻 ／久女

・・・は膾炙している名作でしょう。

でも、現在、『人形の家』の舞台を知るご婦人は、はて？？。愚妻もやはり、あのドラマを観たこともなく、戯曲も読んではいませんでした。残っていた劇場パンフで確かめると、日本では、劇団民芸が1958年に舞台にかけ、轟夕起子がノラを演じています。

追悼句・忌日俳句は、句作につまった時、逃げ道みたいにして創ります。その人物のいきざまや背景も掴め、そこからヒントが掴めるからです。良い方法ではないかも知れませんが、無為無策で時をのがすよりは良いでしょう。

／ かやく飯大盛りにして獺祭忌 ／

…笑いたいほどに大食いだった子規ですが、その摂取エネルギーで、大病の中を、あれだけのことをなし遂げたのだ、ともおもいます。

／ 達磨忌やわが対麻痺はのろのろと ／

…面壁なんて、そんな決意はないんです。症状がいつの間にか進行しててねえ。
最後に追悼句の傑作を。虚子は、挨拶句の好例としてあげていますが……

／センセイノネコガシニタルヨサムカナ／ ～ トヨ 東洋城

／ワガハイノカイミヨウモナクススキカナ／ ～ キヨシ 虚子

…片仮名なのは電報でやりとりされたからです。哀悼をこめた内容にもかかわらず、ユーモアあふれた滑稽句の極みだと思います。例えば『我が輩は猫である』じたいが、大真面目に描かれた滑稽な小説なんですね。